

事業所名 サクエールの森

公表日 2025年 2月 14日

利用児童数 15

回収数 14

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	3	1	0	自分の力で動ける子が自由に動けるスペースがもっとあればいいと思います。	法令を遵守したスペースを確保していますが、個々の利用者様に適したスペースの確保に努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11	2	0	1	利用人数によって少なく感じる時があります。	法令に定められた職員数に加えて、看護職員を1名配置しています。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	1	1	0	視覚から入っていきやすいように、絵などを利用して示した方が分かりやすいように思う。 ・学校の長期休みの間など、利用する日によって過ごす部屋が違う時があるように思います。本人が納得できればいいのですが。	利用者様ご本人にわかりやすいように示していきます。 利用者様の体調等を考慮して、利用していただいています。ご理解いただけるように努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	2	0	0	活動内容、利用人数によっては、狭いと 感じる場合があります。	ご迷惑をおかけしているところがあるか と思います。十分にスペースが確保できる ようにいたします。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12	1	0	1	身体に障がいがあるため、体のことも考 えた支援をお願いしたいです。親として も伝えきれないところがあるのも反省 です。	利用者様一人ひとりの状態を把握して、 支援していきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10	2	0	2		ご理解いただけるように丁寧に説明させ ていただきます。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12	1	0	1	子どもと保護者のニーズや課題について は個別支援計画にもりこんでいただき、 ありがとうございます。	丁寧に説明をして、ご理解いただけるよ うに努めてまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12	1	0	1		丁寧に説明をして、ご理解いただけるよ うに努めてまいります。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	1	0	2		計画書を確認して、適切な支援ができる ようにいたします。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10	0	0	4	子どもが楽しめる活動を取り入れていた だき、ありがとうございます。	今後も楽しく活動ができるように努めて まいります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	3	3	2	6	地域の子どもたちと接する機会を作っ ていただきありがとうございます。ただ、 そのときに職員の皆さんが準備などの 対応に追われ、子どもたちを見ている人 がとてもしなかつたのが気になりました。	現在、地域の方との交流は、少ないで すが、今後も交流できるようにいたしま す。また、その時に事故等が起こらない ように利用者様の配慮いたします。
保 護 者 へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	0	0	8		現在、保護者様が参加できる研修会等は 開催していませんが、今後、開催を検討 していきます。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	13	0	1	0	子どものことについては、いつも親身に なって聞いていただきありがとうございます。	些細なことでも保護者様と情報が共有で きるようにいたします。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	1	0	7		定期的な面談等は行っていないですが、適 宜、面談の機会を設けたいと思います。
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12	1	0	0		ご理解いただけるように努めてまいりま す。	

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	0	0	9	きょうだいへの支援があれば教えていただきたいです。	現在、保護者会等は開催していませんが、今後、きょうだい会や保護者会の開催を検討していきます。開催をするときにはお知らせいたします。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	0	0	3		いただいたご意見には迅速に対応しています。今後も迅速かつ適切に対応いたします。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	1	0	1		丁寧な説明を心がけて、お互いの意思疎通が図れるようにいたします。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11	0	0	2		ホームページやInstagramで発信しているところです。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	0	0	1		ご理解いただけるよう丁寧に説明をさせていただきます。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	0	0	7	保護者には説明をいただきましたが、想定した訓練が実施されているのかわかりかねます。	定期的に避難訓練を行っているところです。実施の状況などをホームページ等でお知らせしていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	0	0	9		定期的に避難訓練を行っていますが、保護者様への周知ができていないので、ホームページやInstagramでお知らせいたします。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	0	0	4		安全計画を作成して、それをもとに利用者様の安全を確保しているところです。ご理解いただけるよう丁寧に説明をさせていただきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1	0	2		こちらで体調不良等になった時には、連絡をさせていただいております。お迎えに来ていただくことになり、お手数をおかけしております。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	13	1	0	0	随分慣れてきたように思いますが、まだ不安を感じる時もあるようです。	安心感を持っていただけるように努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12	1	0	1	きっと楽しみにしていると思います。	楽しみにしていただけるよう努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	12	2	0	0	サンクエールの森の理念からすると、個別の支援について、もう少し丁寧に支援していただけることを望みます。	ご意見をいただきありがとうございます。今後、丁寧に支援させていただきます。

○事業所名	サンクエールの森		
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ~ 2024年12月27日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 14
○従業員評価実施期間	2024年12月1日 ~ 2024年12月27日		
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月10日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	クリニックが隣接しているので、利用者様の急な体調不良等相談できます。	定期的にクリニックと情報交換をしています。	継続して、連携していきます。 体調不良時に早期に発見、予防することです。 ケースカンファレンスと一緒に、支援計画につなげていきます。
2	看護師を1名多く配置していることで医療的ケアを要する利用者を受け入れやすくしています。	重症児、医療的ケアの内容で受入の可否を決めています。	看護職員が、重心の経験者だけではなく、利用者様の情報を共有し、技術の見交わせを行っています。
3	様々な利用者様が利用してくださっていることです。	様々な利用者様が一緒に活動することでお互いの刺激になっていると思います。	保護者会やきょうだいを開催し横のつながりを作る機会を設けることです。
4	PTがいることで、成長、発達をサポートできています。	支援計画にPTの意見を取り入れて立案しています。 家族とリハビリについて話せる機会を作っています。	リハビリについて他職種でもできるように写真を残して情報を共有しています。
5	生活介護と一緒に事業所にあります。	年代関係なく関わりが持てます。(特に長期休みのとき)	さらに関わりを増やしていきます。
6	看護師、理学療法士、保育士、栄養士などいろいろな専門職がいることです。	会議で利用者の支援について話し合う機会をもっています。	研修に参加して、専門性を高めていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	布団を必要とする利用者様が多くなると動ける利用者様のスペースが少なくなります。	医療的ケアに必要な機器を置くスペースを確保するために活動の場が狭くなってしまいます。	備品の設置場所や利用者様の状態を考えて、休んでいただくスペースを提供することです。
2	新設したばかりで経験が少ないことです。	判断に迷うことが多くて、対応に時間がかかってしまいます。個々の利用者に対する支援が医療的ケアに偏っていたり、発達を促す支援に偏ったりして、その場しのぎになってしまいます。	保護者からの聞き取りや他事業所、保育所、学校との連携を強化して、利用者様の現状の把握に努めてまいります。
3	個別支援ができていません。	入浴支援をすると、個別支援をする時間が無くなってしまいます。	支援室の使い方と時間の使い方に工夫が必要だと思います。
4	送迎ができることは強みであるが、利用者が増えることで希望通りの送迎ができなくなっています。また、待機職員の数が少なくなっています。	利用希望をされても送迎が必要な場合、希望日時に応じられなくなっています。送迎範囲が広く、送迎時間が渋滞等でかかりすぎています。	利用者様の利用曜日、時間を整理できないか検討していきます。
5	連携不足だと思います。(クリニック、事業所内と右に)	もっと密に連携を図っていきます。	報告、連絡、相談を徹底していきます。

事業所名 サンクエールの森

公表日 2025年 2月 14日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	0	6	・使わない物品をフロア内に持ち込まないように工夫しています。	・動く子、動かない子の場所を改善していきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	0	6	法令を遵守した職員配置数に加えて、看護師を1名多く配置しています。	・利用決定前の職員会議が必要だと思います。 ・定員などの数字よりも個々の状態をみて人数を入れた方が良いと思います。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	3	廊下を少し広くしたり、バギー等を保管する場所を確保して、活動スペースが広くとれるようにしています。	・マットの引き方を改善していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	心地よく過ごせるよう物品の配置を配慮しています。	活動内容にあったスペースの確保に努めてまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	3		個々のスペースを作る必要性があります。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1		職員間で話し合いを設けて、適宜、改善をしていく必要があります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	2	保護者のご意見を把握して、話し合いの機会を設けています。	話し合いがもっと必要とされると思います。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	月1回、サービス会議を開き、業務改善につなげています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2		現在、利用者、社内の2者の評価のみです。第三者評価を行う予定はございませんが、今後、必要に応じて検討してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	3	3		・施設内研修などをもっと取り組んでいけばよいと思います。 ・研修の機会が少ないです。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	1	事業所内に掲示して、いつでも見られる状況にしています。	今後、検討して改善すべきところは改善していきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	1	事業所独自のアセスメントシートを活用して、状況の確認をしています。	個々の分析がもっと必要とされると思います。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	2		一部の職員で行われ、共通理解には繋がっていないと感じています。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	2	個人ファイルに保存して、いつでも確認できるようにしています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	3	アセスメントシートを活用して、情報を収集しています。状況が変化した場合は、適宜報告をしています。	職員が情報を把握できるように配慮が必要です。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	2	本人支援、家族支援を中心に計画を作成しています。	具体的な支援内容はあまりないです。 移行支援、地域支援・地域連携の部分ができていないので、改善の必要があります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	毎月、話し合いの場を作っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	季節のものや、年齢にあったものを考えています。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	2	個に合わせた支援計画を作成しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	2	その日行う支援については職員間で共有しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	3	利用者本人の状態の確認はしています。	その日気づいたことについては共有していますが、支援の振り返りはあまりしていないので、今後できるようにします。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	2		記録をあまりしていないので、記録を取り検証できるように努めてまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	1	モニタリングで日々の状況を把握して、次の計画書の作成につなげています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	1	4つの基本活動が独立していることはなく、それぞれが関係していると思うので、適宜、組み合わせ支援を行っています。	利用者様によっては偏った支援になってしまうので、4つの基本活動ができるよう配慮していきます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	1	少しの反応でも尊重しています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	3	担当者会議にはできる限り参加をしています。そこでの情報は伝達のみで行っています。	職員全員が把握できるように努めてまいります。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	医療、福祉など関係機関との連携ができるように	情報が共有されるような仕組みをもつことが必要です。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	3		就学前に利用していた保育所等との情報共有を進めていけるようにします。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	3		今後、学校を卒業する予定の利用者には障害福祉サービスへの情報提供を行っていきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	6		現在、助言をいただくような事案はないですが、適宜、連絡、相談を受けていただいています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	3	地域の子どもたちに来所していただき、交流をする機会があります。	開催回数が少ないので、検討する必要があります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	6		自立支援協議会への参加できていない状況ですので、積極的に参加できるようにしていきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	お迎えの時や送迎時にその日の状況を説明しています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3		現在、家族等の参加できる研修会は行っていますが、もっと取り入れていきたいです。
保護	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時に重要事項説明書等で丁寧な説明をしています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	契約時、モニタリング時に意向を伺っています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	2	計画書を示して、説明をして同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	1	いつでも相談を受ける体制を整えています。必要に応じて、面談をしています。	

者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	5		現在、保護者会等を開催していませんが、今後、開催できるように調整していきます。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	2	ご意見をいただいた時には、適切に対応しています。	今後も迅速かつ適切に対応できるように努めてまいります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	1	Instagramで行事等の様子を発信しています。また、LINEにて、情報の共有を図っています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	1		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	個々の利用者様に対して、適切に対応しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	マニュアルの整備はできています。	発生を想定した訓練をできる限り実施していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1	業務継続計画を作成して、災害発生を想定して、避難訓練を行っています。	細かい部分の役割分担が必要です。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	2	予防接種は行っていない。 服薬に関しては、お薬手帳の写しをいただくなど状況を確認しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1	保護者様にアレルギーの確認をしています。	医師の指示書への記載がないと思うため再確認が必要です。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	安全計画を作成して、災害時の避難訓練を行っています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	2	安全計画を作成しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	2		あまり書かれていないので、書くようにしていきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	1	研修会を行っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	1			